

【人脈形成・情報収集】 カーボンニュートラル実現に向けた日中協力:水素社会構築(中国)

実施日: 令和5年5月10日

主催(共催): 在上海日本国総領事館、上海市人民对外友好協会、臨港新片区管理委員会

在上海総領事館

【背景】

- 2022年11月の日中首脳会談において、環境・省エネを含むグリーン経済などでの協力を後押ししていくことで一致。
- 上海市各一部局が2022年8月に発表した計画では、水素製造、貯蔵・運搬、利用など、サプライチェーン全体の構築を重視しており、そのために、中日(上海)地方発展協力モデル区を活用し、水素エネルギー産業の発展に向けて両国間で協力していく旨が記載。

【在外公館の対応】

- カーボンニュートラルの実現という日中共通の課題への取組の一環として、上海市人民对外友好協会及び臨港新片区管理委員会とともに、「2023日中経済協力シンポジウム—日中水素産業交流会—」と題して、日中の専門家・関連企業が参加する形の交流イベントを実施。

【結果】

- 当日は、日中合わせて約80社、約160名が参加。
- 午前中は、希望する日系企業とともに、中国地場の水素関連企業を視察。
- 午後の基調講演や専門講演では、日中双方の専門機関や企業が、水素産業に関する日中両国の動向や自社の取組等を発表し、交流を深めた。

